

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議
(Blank area for signatures)						

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会議 ・ 打合せ ・ 協議	文書番号	
		決裁期日	平成27年12月2日
名 称	平成27年度第4回スポーツ推進委員会議		
日 時	平成27年12月2日（水） 19:00～20:10		
場 所	社会教育総合センター小集会室		
出席者	スポーツ推進委員 上原委員長、岡本委員、菊地委員、四釜委員、 平吹委員、中西委員、荒委員、寺林委員、8名 教育委員会 野崎課長、谷主査、小田島主事		
内 容	<p>○議事</p> <p>1 「町民歩こう会」について 資料1</p> <p>○参加者が減少してきて、事業自体が単調になっている。 参加したくなるような抜本的な工夫・変更など、今後検討する必要がある。</p> <p>2 「町民玉入れ大会」について 資料2</p> <p>○当日の委員（上原、飯田、市川、平吹、中西、荒、寺林、田中）</p> <p>○役割について</p> <p>開会式・・・競技説明/中西委員、準備体操/寺林委員 閉会式・・・成績発表/野崎課長、表彰・講評/上原委員長 競 技・・・スターター/上原委員長、</p> <p style="padding-left: 40px;">計時・記録 1コート 飯田委員、荒委員 2コート 市川委員、平吹委員 3コート 中西委員、寺林委員 4コート 田中委員、谷主査</p> <p>○中学生についてはバスケットを3.5mとする。 （4.12mでは高すぎて、記録がなかなか伸びないため） バスケットは2.8m 1本、3.5m 4本、4.12m 2本 計7本用意。</p> <p>○時短の為、プリンターを指導員室に用意し随時賞状印刷を行う。</p>		

内 容

3 「かみふらの雪合戦大会」について 資料3

○会場について、雪まつり会場周辺で実施できた方が本来は望ましい。(イベントの盛り上がりや参加者増、大会認知にもつながる)コートサイズや試合数、時間などルールの変更によって、日の出会場で実施する案の検討を続けていった方がいい。

○時間が押す理由として、雪玉製造の遅れがあげられる。

雪玉からボールへ変更するかどうかを、玉入れ終了後検討する。

(メリット : 時間短縮、怪我しにくい、不正雪玉が無くなる、審判に人員をまわせる)

(デメリット : 本来の雪合戦ではない。楽しさ・魅力はどうか。)

○富良野沿線の住民も参加できるのだから、もっとPRしたらよい。

○審判講習会を前日の2/6午後から行う。参加少年団へ協力依頼し実技講習も実施する。

○ルールについて、昨年試合中に曖昧なジャッジになったケースがあった。選手の為にもしっかりと細かいルールを確認する。

4 「町民かんじきツアー」について 資料4

○日程は3月19日(土)とし、コースについては、講師を予定している山岳会と調整し選定する。